

2015年1月15日

兵庫県立大学大学院
会計研究科をご支援頂いている皆様

兵庫県立大学大学院
会計研究科長

平成26年度公認会計士試験の結果についての所感

このたび、平成26年度公認会計士試験の結果が発表されましたので、本研究科の状況を報告します。

まず、公認会計士試験については、論文式試験に7人（5期生：4人、6期生：1人、7期生：2人）が合格しました。今年度の試験は、短答式試験の受験者数9,290人、短答式試験の合格者数1,405人、論文式試験の受験者数2,994人、最終合格者数1,102人であり、合格率は10.0%でした。受験者数は、2006年度の新試験制度移行後、最も少なく、その結果、合格者数も新試験制移行後、最低でした。このような中、最終的に7人が合格したことは、学生諸君の努力と研鑽はもとより、大学関係者、さらに本研究科の教育にさまざまな形でご協力いただいている方々のおかげと感謝しております。

本研究科が設置されて8年が経とうとしておりますが、公認会計士試験に合格した者が合計55人に登ります。もとより公認会計士試験の合格は、本研究科が目指している会計専門職業人養成の一側面にすぎませんが、このような形で教育成果を公表することは、社会的責任という意味からも重要なことであると考えています。

本研究科は、「現場で生きる実践知と健全な判断力をもつ会計プロフェッションの育成」という目的達成に、引き続き最大限の努力を払う所存です。皆様におかれましては、今後とも、本研究科に一層のご理解とご支援を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。